



GOGO 宮崎労働局

発行：宮崎労働局
宮崎市橘通東3-1-22
宮崎合同庁舎
TEL 0985(38) 8821
FAX 0985(38) 5028

宮崎県最低賃金

10月5日より(時間額)

762円



宮崎県最低賃金は、時間額762円に改定され10月5日から発効します。

最低賃金は、働くすべての人に賃金の最低額を保障するもので、年齢やパート・学生アルバイトなど雇用形態の違いにかかわらず、県内で働く全ての人に適用されます。

例えば月給制の場合、月給を1か月の所定労働時間(月によって異なる場合は1年間の平均)で割って時間額を算出し、最低賃金額と比較します。その際、①臨時の賃金や賞与、

- ②時間外・休日・深夜の割増賃金、
- ③精皆勤手当、④通勤手当、⑤家族手当は計算から除外されますのでご注意ください。

詳しくは、宮崎労働局労働基準部賃金室(電話：0985(38)8836)までお問い合わせください。



10月は「年次有給休暇取得促進期間」です。



全国労働衛生週間 10月1日～7日



《スローガン》
こころとからだの健康づくり
みんなで進める働き方改革

労働災害防止を

林業土木安全大会で呼びかけ

講演する川原主任安全専門官



9月19日、宮崎市で熊本林業土木協会宮崎支部安全大会(参加者86人)が開催され、宮崎労働局健康安全課の川原主任安全専門官が講演。昨年の死亡労働災害の多発(17人)及び今年8月末現在の休業4日以上死傷災害の増加(4.5%)を説明するとともに、「公共工事の現場における一層の労働災害防止の取組を」と呼びかけました。

職場のセクハラ・パワハラ

職場におけるハラスメント防止対策等説明会開く

9月27日、宮崎労働局雇用環境・均等室は、宮崎市民文化センターで「職場におけるハラスメント防止対策等に関する説明会」を実施しました。これは、パワハラ、セクハラ、マタハラ等のハラスメントに関する労働相談が増加する中で、厚生労働省が全国一斉で実施する「ハラスメント撲滅キャラバン」の一環として開催したもので、県内の350の事業場の代表者や労務担当者が参加しました。

丸山雇用環境・均等室長のあいさつの後、パワハラについては、



司会進行の前田事務官

木村労働紛争調整官が、セクハラ・マタハラについては、

谷口指導官が事例などを交え、防止対策と発生した時の対処方法などについて説明を行いました。

また、併せて、短時間ではありましたが、働き方改革と各種助成金についても説明を行い、最後に、個別相談会も実施しました。ハラスメントは、あらゆる職場で発生する身近な問題であることや、一度発生した場合の影響も大きいため、出席者の方からの真剣な質問が多数寄せられました。



パワハラについて説明する木村労働紛争調整官

障害者雇用支援のために



～ 宮崎県庁で表彰式開催 ～

表彰を受けた事業主や障害者の皆さん



の方々が活躍できるよう雇用拡大に全力を尽くす」と挨拶されました。

表彰式では、知事から障害者の雇用の促進等に貢献した2事業所、職業人として模範的な業績を上げている障害者2名、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長から障害者2名が表彰されました。

宮崎労働局からは山下職業安定部長が出席し、受賞者に対して祝辞を送るとともに、「これからも一層の障害者雇用促進への理解をお願いしたい」と訴えました。

障害者の職業的自立の意欲を喚起し、事業主の皆様をはじめとする地域社会における障害者の雇用に関する理解と支援を一層促進するため、「障がい者雇用支援月間」の開始式と障害者雇用優良事業所等表彰式が9月3日、県庁講堂にて執り行われました。

河野県知事は、行政機関の雇用率問題にも言及し「一人でも多くの障害者

建設事業主を対象とした人材確保を支援

課長補佐 紫藤 職業対策



ハローワーク宮崎は、9月5日、人材確保の重点支援分野である建設業事業主を対象としてセミナーを開催しました。「労働条件の明示」「働き方改革関連法」「助成金の活用」「魅力ある求人票づくり」の4つのテーマで講演し、18社が参加しました。

障害をお持ちの方を対象とする

ふれあい合同面接会

- 都城・小林地区 10月11日(木) ホテル中山荘
- 県北地区 10月19日(金) ガーデンベルス延岡
- 宮崎地区 10月23日(火) ニューウェルシティー宮崎

開催時間はいずれの会場も13:30～16:00

各種助成金で事業主を支援

県内7カ所 雇用支援機構との共催で説明会開く

労働局では、失業の予防、雇用状態の是正、雇用機会の増大その他雇用の安定、職業能力の開発や向上を図ることを目的に必要な措置等を講じた事業主に対し雇用関係助成金を支給しています。

9月13日には新富町において(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構宮崎支部と共催による「各種助成金説明会」を開催しました。助成



新富中村会場において開説明会

金に関心のある25社が参加し、熱心に聞き入っていました。説明会は県内7地域で開催する予定です。

働き方改革職場訪問

高鍋信用金庫・宮崎くみあいチキンフーズ



宮崎労働局の吉田局長(右)に要請する中尾常務(左)



県内企業の「働き方改革」を推進するため、宮崎労働局は8月31日に高鍋信用金庫、9月13日に宮崎くみあいチキンフーズ株式会社を訪問し、それぞれの取組みを伺いました。

高鍋信用金庫の板垣理事長からは「月に1日育児の日として定時で帰ることを徹底しています」、宮崎くみあいチキンフーズの中尾常務取締役からは「お互いがカバーし合って有給休暇を取りやすい状況にあります」とそれぞれ説明がありました。宮崎労働局からは、更なる取組と併せ、男性の育児休業の取得を呼びかけるお願いもしました。

無災害55万時間

(株)明光社に記録証授与



本松社長(右)に記録証を渡す宮川監督署長

宮崎労働局は、9月4日、宮崎労働基準監督署において宮崎市の株式会社明光社に対し、労働災害の無災害記録55万時間を達成したとして無災害記録証を授与しました。同社の本松社長は「社員がいつも高い意識を持ってくれていることで達成できました。更に無災害を延ばしたい」と語っていただきました。